

第2回只見線復興推進会議検討会 次第

日時：平成28年5月19日（木）午後4時30分～
場所：ザ・セレクトン福島 「吾妻」

1 開 会

2 あいさつ

3 議 題

(1)被災線区の復旧等事例について

(2)その他

4 閉 会

第2回只見線復興推進会議検討会 出席者名簿

日時:平成28年5月19日(木)16:30~17:30

場所:ザ・セレクトン福島 本館3階「吾妻」

No.	所属		役職	氏名
1	福島県		副知事	鈴木 正晃
2	会津若松市		市長	室井 照平
3	会津美里町		町長	渡部 英敏
4	会津坂下町		町長	齋藤 文英
5	柳津町		副町長	郡司 博道
6	三島町		町長	矢澤 源成
7	金山町		町長	長谷川 盛雄
8	只見町		町長	目黒 吉久
9	福島県	生活環境部	部長	尾形 淳一

[オブザーバー]

10	国土交通省	鉄道局鉄道事業課	課長	大野 達
11	東日本旅客鉄道(株)	総合企画本部経営企画部	執行役員部長	坂井 究

只見線復旧に向けた地元によるこれまでの取組

福島県生活交通課

復旧費用への支援

- 只見線の復旧・復興に向けた支援策等を検討するため、福島県、会津17市町村、新潟県、魚沼市、関係団体により只見線復興推進会議(会長:福島県知事)を設立
- 只見線復旧復興基金を設置し、平成28年度までに、福島県と会津17市町村とで復旧費用の1/4(約21億円)を積み立て

要望活動

- 国及びJRに対し早期全線復旧を要望
- 県から国への要望(15回)
- JR只見線復興推進会議から国への要望(2回)
- 北海道東北知事会等から国への要望(4回)
- 県からJRへの要望(8回)
- 県鉄道活性化対策協議会からJRへの要望(12回)

利活用促進

地元の利活用

地元住民の積極的・継続的な利活用の促進

<主な事業>

- 只見線復興応援プロジェクト事業
- 只見線魅力再発見事業
- 災害学習列車・交流促進事業
- 只見線体験乗車促進事業
- 代行バス5,000人乗車キャンペーン
- 只見線全線再開通促進事業
- つながれ只見線！利用促進事業
- 只見線復旧支援体験ツアー(小学生向けツアー)
- JR只見線利活用促進事業
- JR只見線復旧復興町民の集い

観光誘客・交流人口の拡大

県内外に向けた只見線の現状と魅力の発信及び利活用の促進

<主な事業>

- JR只見線応援シンポジウム事業
- 乗って！来て！只見線ゆる鉄キャンペーン
- 只見線応援団のつどい
- 只見線応援フェア、ふくしま大交流フェアでの只見線応援団会員募集
- 福島・新潟間地域交流による只見線利用促進事業
- 只見線復興支援モニターツアー
- 只見線沿線PR事業
- ふるさと応援商品券
- 只見線応援動画制作
- 日本の原風景奥会津と只見線の魅力写真展
- 只見線活用促進事業(映画ロケ地ツアー)
- 只見線活用による奥会津振興事業(JR只見線復旧応援体験ツアー)

只見線応援団

只見線の復旧復興に対する理解と支援の輪を広げる。

- 只見線応援団の設立(H26.4.16設立)
(H28.3.31現在会員数61,884人)
- 只見線復旧復興基金寄附金(H28.3.31現在積立額56,593,334円)

手を振ろう条例

乗客へのおもてなしの気持ちを示し、地域住民の只見線に対する愛着を深める。

- 只見線にみんなで手を振ろう条例制定(只見、柳津、三島、金山、昭和、魚沼)